手摺取付施工要領

新東化成株式会社

手摺取付施工要領

	階段本体完成後(20, 25, 30, 1:1.5, 40, 45, 50度)

1	角材に支持金物を取り付ける（1本目）

①-1 角材に支持金物取付位置の印をつける

①-2 印の位置に支持金物を当てボルトの位置を決める
＊白マジック

①-3 角材に穴をあける　＊木工キリΦ14

①-4 角材と支持金物をM12×130で2カ所仮締め

①-5 支持金物が垂直についているかを確認し本締め
＊水平器

2	支持金物に支柱を取り付ける

②-1 支持金物の平板と支柱の平板をM10×30で
2カ所仮締め

3	階段に補強金物を取り付ける

③-1 階段の表面に補強金物を当てボルトの位置を決める
＊白マジック

③-2 階段に座ぐりを2カ所開ける（深さ10㎜程度）
＊座ぐりドリルΦ26

③-3 座ぐりの中心に貫通穴をあける
＊木工キリΦ13～13.5

※階段15度以下及び平坦部(スロープ含む)の手摺取付注意事項

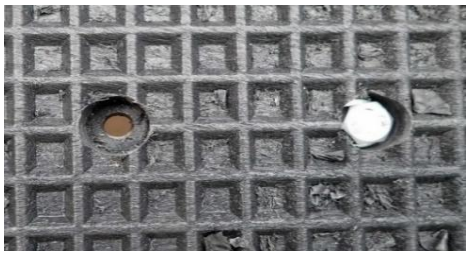
階段材をすべて設置した後では、階段材(板材)と角材の隙間に作業者の手と工具が入らない為、手摺支持金物と手摺補強金物の取付ができません。
よって
階段15度：角材設置後、最下段より階段材を取り付ける。手摺1スパンごとに手摺支持金物と手摺補強金物を取り付ける。

平坦部(スロープ)：角材設置後、下段より板材を取り付ける。手摺1スパンごとに手摺支持金物と手摺補強金物を取り付ける。

①-5

②-1

③-2



↑ 座ぐり穴　↑ ボルト取付後

③-4 階段裏面に補強金物をM10×40で2カ所仮締め

③-5 支柱に補強金物と補強バンド(Uバンド)を
M10×30で2カ所固定

③-6 支柱が垂直になっているか確認し②-1と③-4を本締め
＊水平器

③-5

④-1

4	支柱に取付金具を取り付ける

④-1 支柱にM10×85で取付金具を取り付ける

5	取付金具にビームを取り付ける

⑤-1

⑤-1 取付金具にM8×65でビームを取り付ける
＊キャップ付きが階段上方向

6	角材に支持金物を取り付ける（2本目）

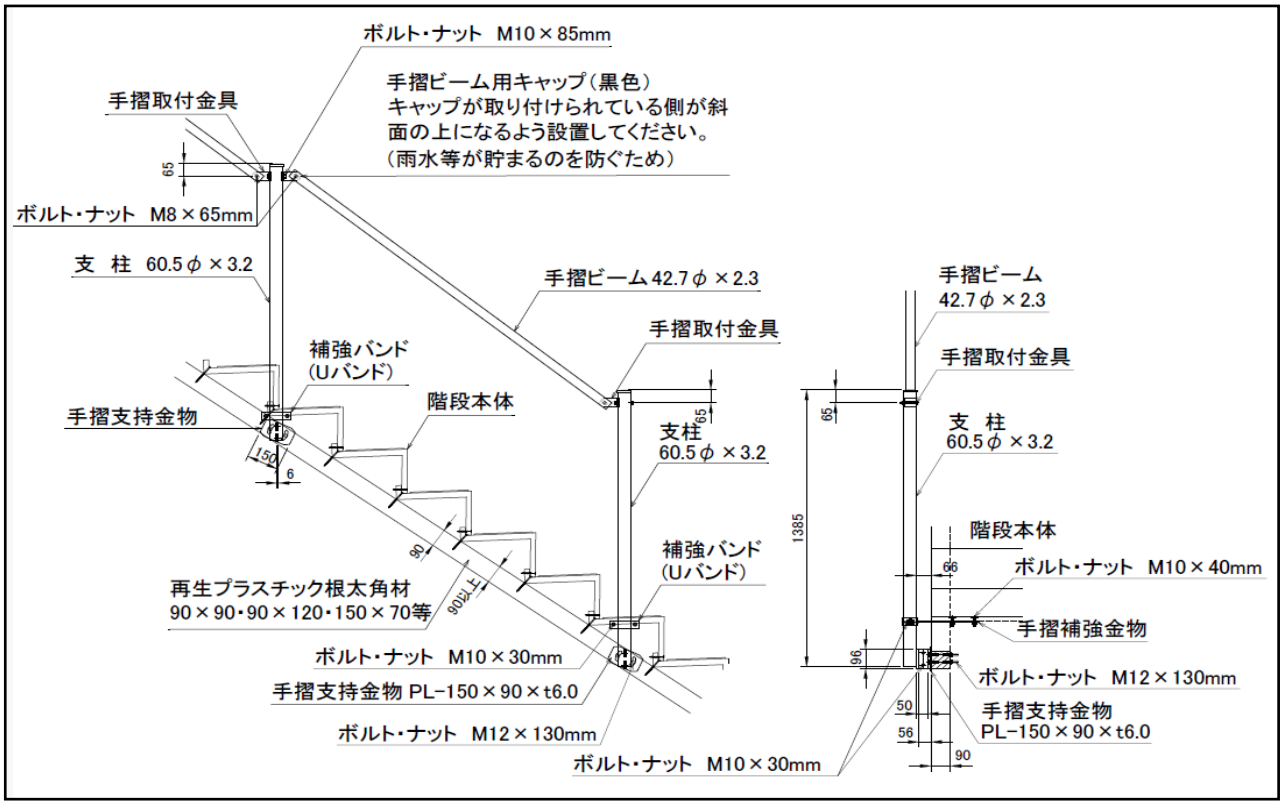
⑥-1 ⑤で取り付けたビームを利用し支持金物の位置を決める

7	斜長約2mごとに①②③④⑤を繰り返す

補足-１　斜長2mより短い場所はビームを現場で適度な長さに切断
＊高速カッター

補足-2　ビームの端部より25～30㎜当りに取付け金具固定用の穴Φ12をあける
＊鉄工キリまたはステップドリル

手摺 部品図及び完成図



手摺 取付工具

◎発電機　　◎延長コード　　◎電気ドリル

◎水準器　　◎スパナ　　◎モンキースパナ

◎押切高速カッター または サンダー（手摺パイプ切断用）

◎メガネレンチ　　◎印付け用マジック（白）　　◎座ぐりドリル（φ26㎜）

◎インパクトドライバー
　・六角軸ソケット
◎電気ドリル
　・鉄工用ドリル または ステップドリル（タケノコ）